

# 「福祉の仕事」出前講座

## 宮崎市立宮崎東中学校

2年生 120名

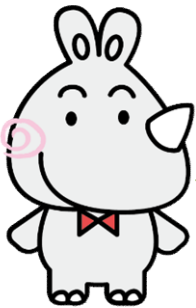
日時：令和3年6月10日（木）

場所：宮崎市立宮崎東中学校 2年生教室

講師：江平保育園 鈴木 八千代 氏（保育士、幼稚園教諭）

特別養護老人ホームふじ野園 那須 遥香 氏（管理栄養士）

宮崎リハビリテーション学院 村野 信之 氏（理学療法士）



じんざいくん

今年度の出前講座は、コロナ渦のため、各教室で講座を開催する形式になりました。3人の先生が各教室を回って講話をしてくださいました。

保育士の鈴木先生は、教え子さんが各教室にいらっしやり、その成長ぶりをとても喜んでいらっしやいました。生徒の皆さんは、保育園児の時は気が付かなかった先生方の配慮や学びの意図などを聞くことで、保育士の仕事のやりがいに加え、自分たちが受け取ってきた愛情についても考えられたのではないのでしょうか。男性保育士さんも増えているそうです。

管理栄養士の那須先生は、高齢者支援の現状を教えてくださいました。老人ホームでの暮らしや食事の形態、日々の活動から看取りまで、高齢者施設に行ったことのない生徒さんたちも多いので、これからの高齢化社会について考えるきっかけになりました。

理学療法士の村野先生は、リハビリテーションが病院だけでなく、高齢者や障がい者、スポーツなどたくさんの分野で取り入れられていて、女性の理学療法士も増え、身体面だけでなく精神面でも利用者さんを支える仕事だと教えていただきました。

生徒の皆さんは、熱心にメモを取りながら聴いていました。

